



2019年10月10日
投資家の皆様へのご説明

ヤマハ発動機株式会社
(東証一部 7272)

本日の内容

1. 会社概要

2. 事業活動

3. 成長戦略

4. 株主還元

ヤマハ発動機のおゆみ

1897年 **日本楽器製造** 誕生
(現在のヤマハ株式会社)

1955年 **二輪車部門**を分離・独立



ヤマハ 株式会社



ヤマハ発動機 株式会社



「感動創造企業」を企業目的に 陸・海・空すべてのフィールドで展開

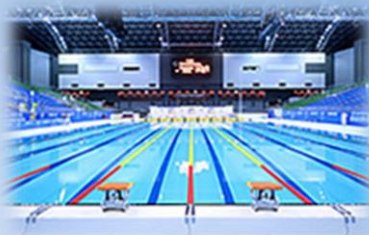
特機事業

その他事業

マリン事業



二輪車事業



グローバルな事業展開

グローバルに開発・生産、**180**を超える国と地域で販売

海外売上高比率 = およそ**90%**

海外生産比率 = **90% 以上**

海外グループ会社 = およそ**100**

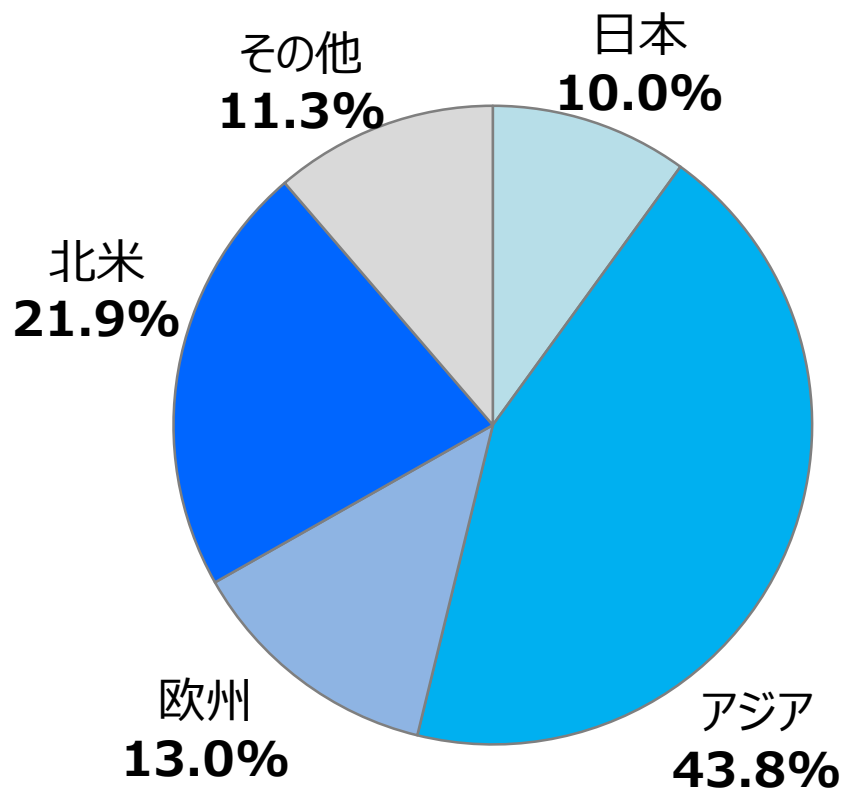
- 生産・開発・販売拠点
- 販売拠点ほか

外国人執行役員2名
グローバル社員103名

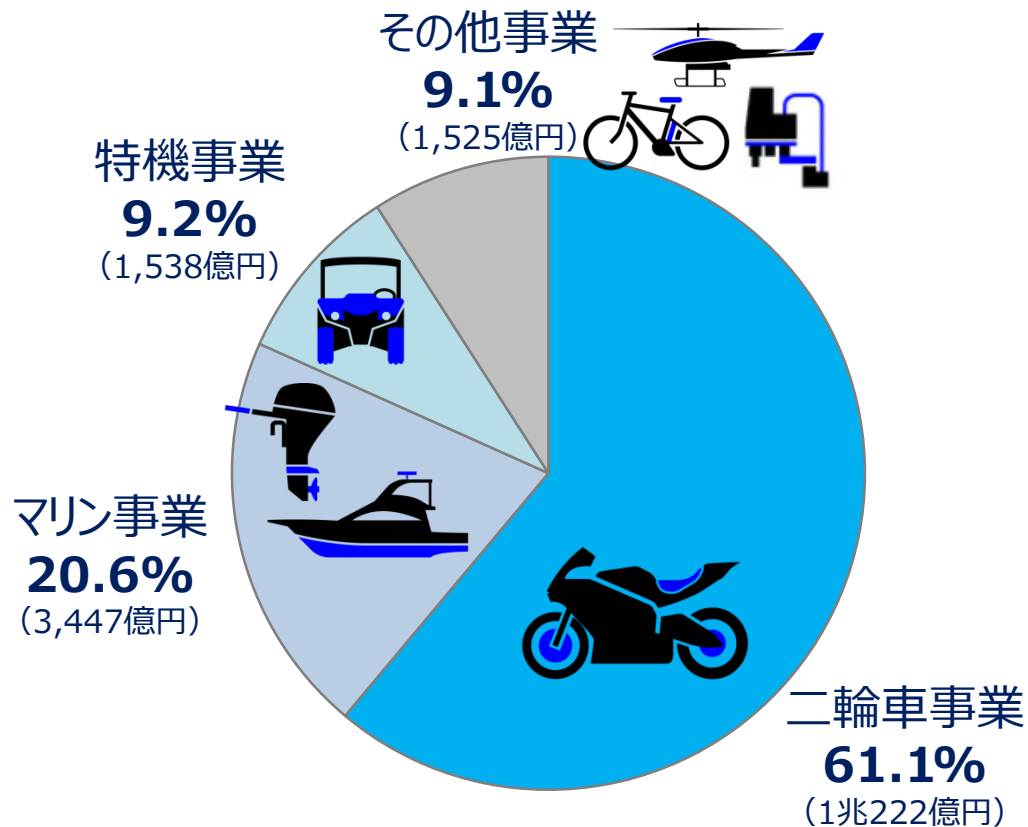
売上構成 (2018年12月期)

連結売上高 = 1兆6,731億円

地域別

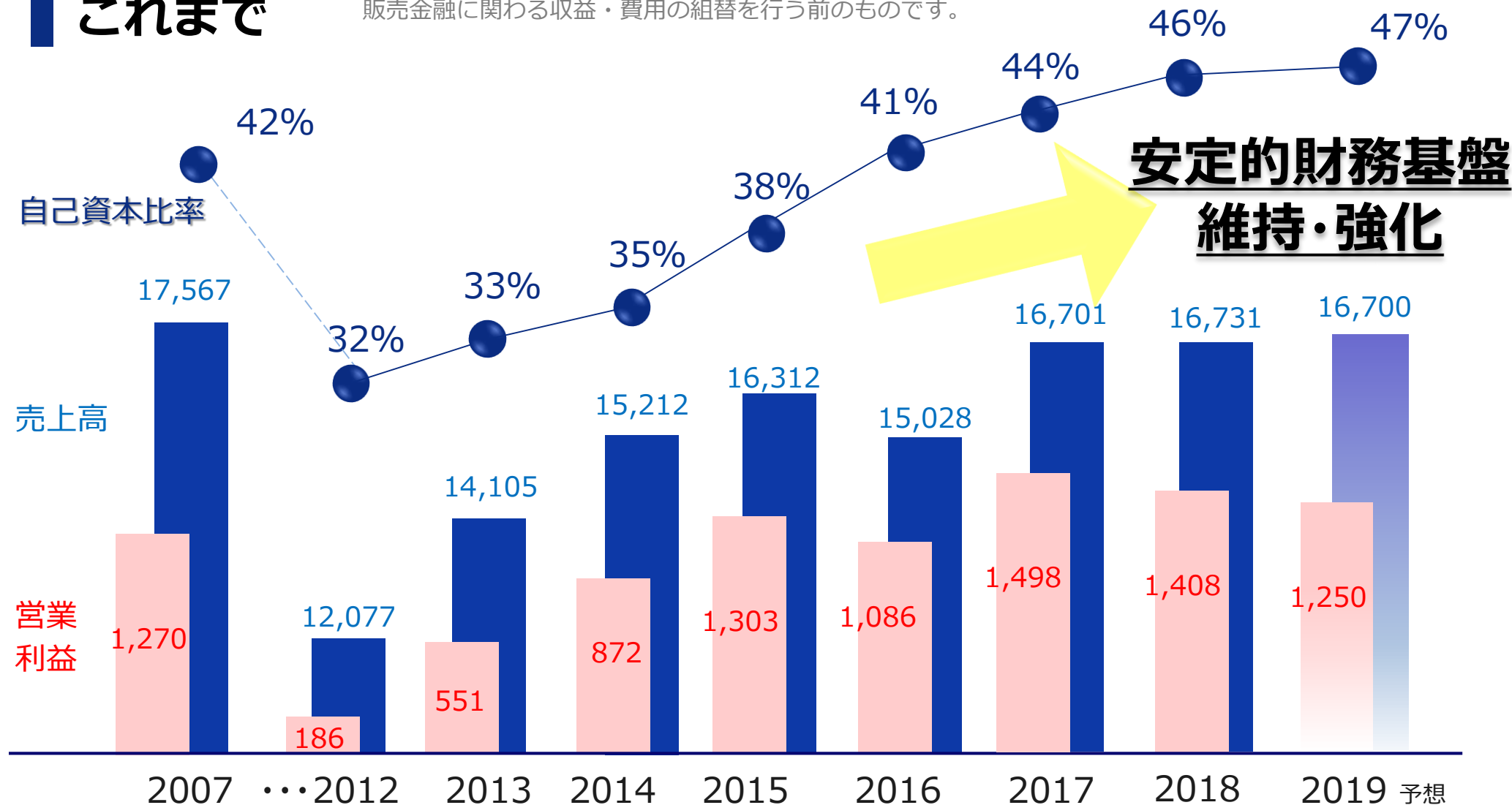


事業別



これまで

※表示されている2014年以前の数字は、販売金融に関わる収益・費用の組替を行う前のものです。



**安定的財務基盤
維持・強化**

EPS	248.81	21.45	126.20	196.06	171.89	180.84	290.93	267.35	229.03 (円)
ROE	14.2	2.5	12.7	16.2	12.6	12.3	17.6	14.6	11.6 (%)

「既存事業の稼ぐ力を維持し、
成長に向けた基盤強化」

■ 売上高：2兆円

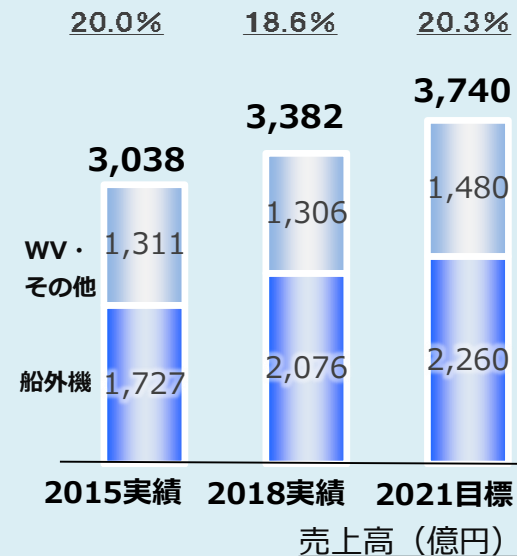
■ 営業利益：1,800億円

■ 営業利益率：9%



■ マリン

- ・ 生産能力の向上
- ・ 総合マリンビジネス戦略
(システムサプライヤー)
- ・ 商品開発



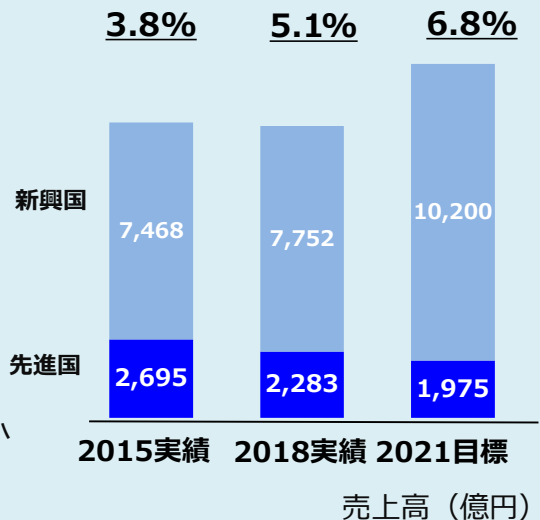
■ 二輪事業

1) 新興国

販売台数

・ フィリピン (390%増)

・ インド (160%増)



2) 先進国

・ 構造改革による赤字幅縮小

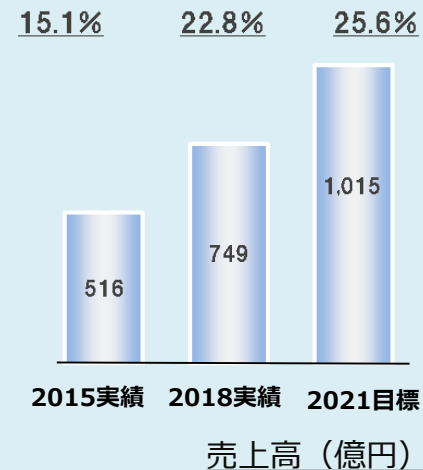
・ 新領域開拓

■ ロボティクス

事業規模・領域の拡大

・ 売上高：1,000億円超

・ 営業利益率：26%



本日の内容

1. 会社概要

2. 事業活動

3. 成長戦略

4. 株主還元

二輪車事業



会社創立から、基幹事業として展開 経営効率・商品競争力を高め、 安定した収益体質へ



YZF-R6



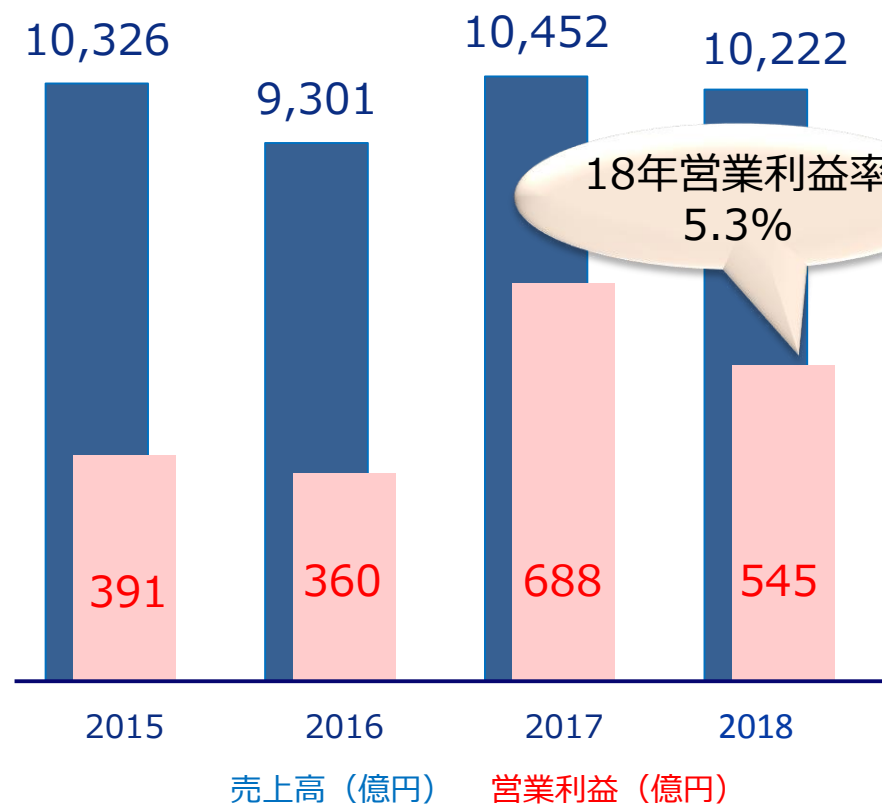
NIKEN



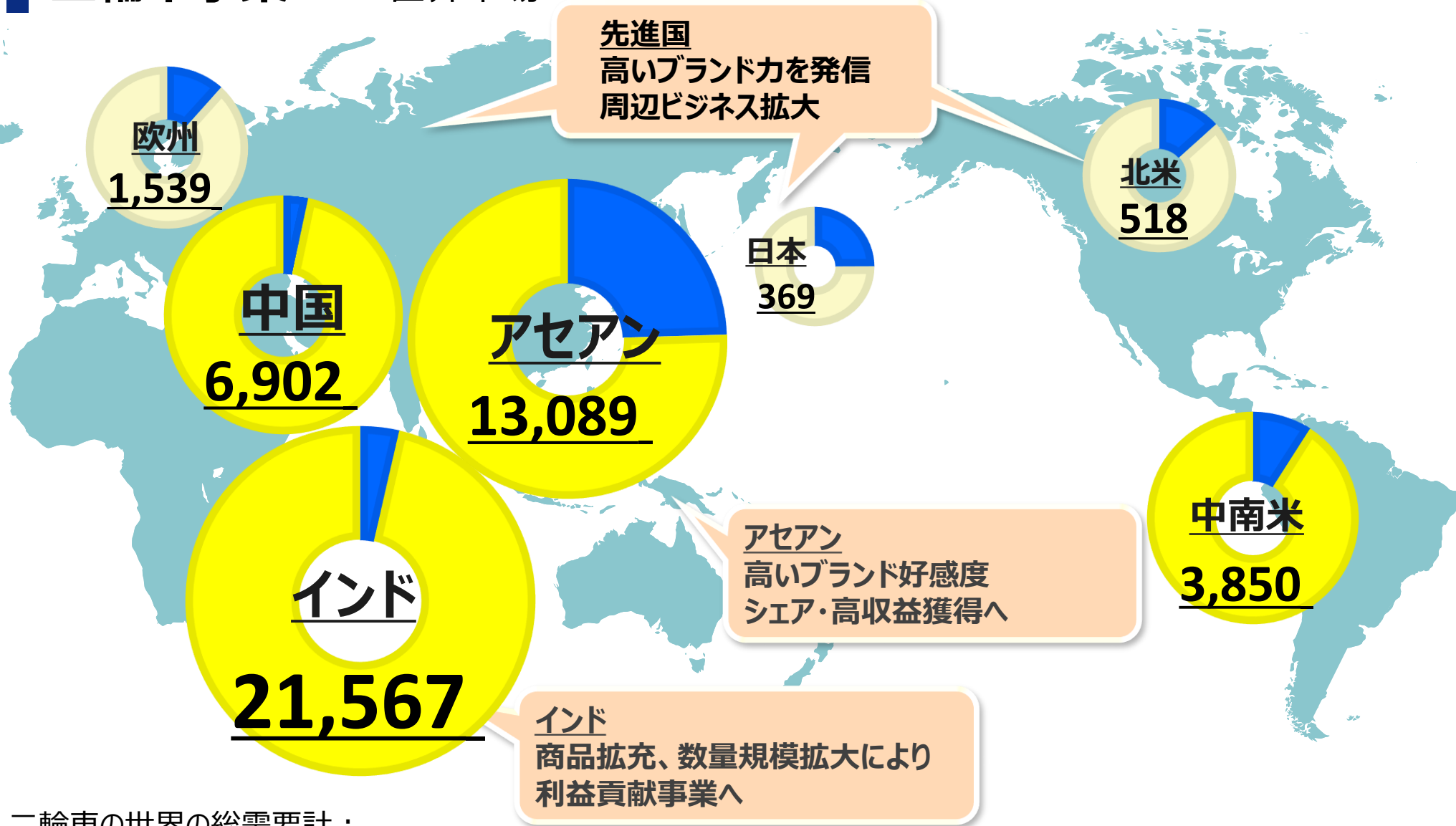
AEROX



N-MAX



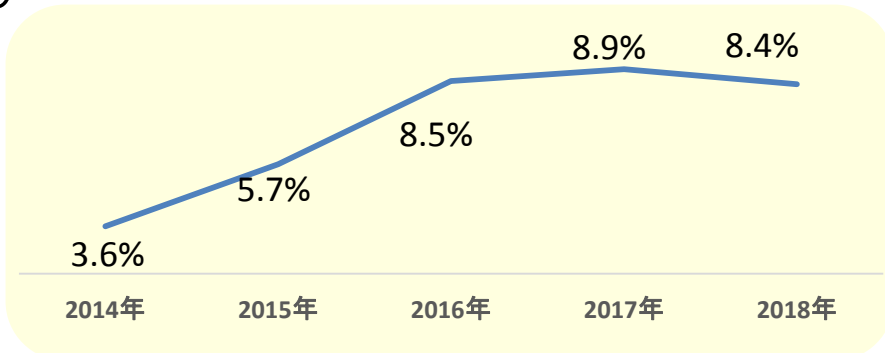
二輪車事業 ～ 世界市場 ～



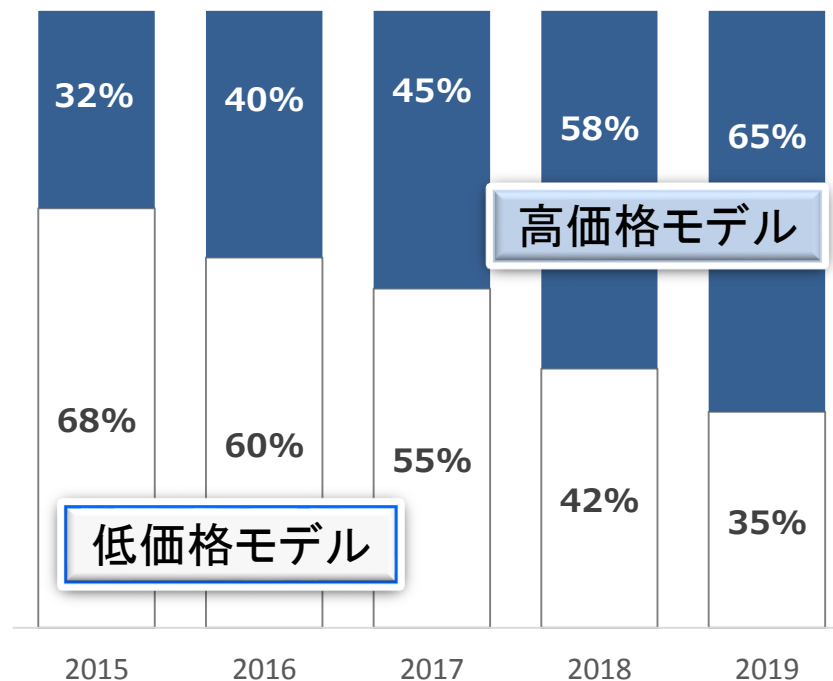
二輪車の世界の総需要計：
57,369千台

ASEAN 営業利益率大幅改善

①プラットフォーム開発によるコストダウン



②高価格モデルの販売比率増加



例) インドネシア 価格帯別販売台数推移

予想

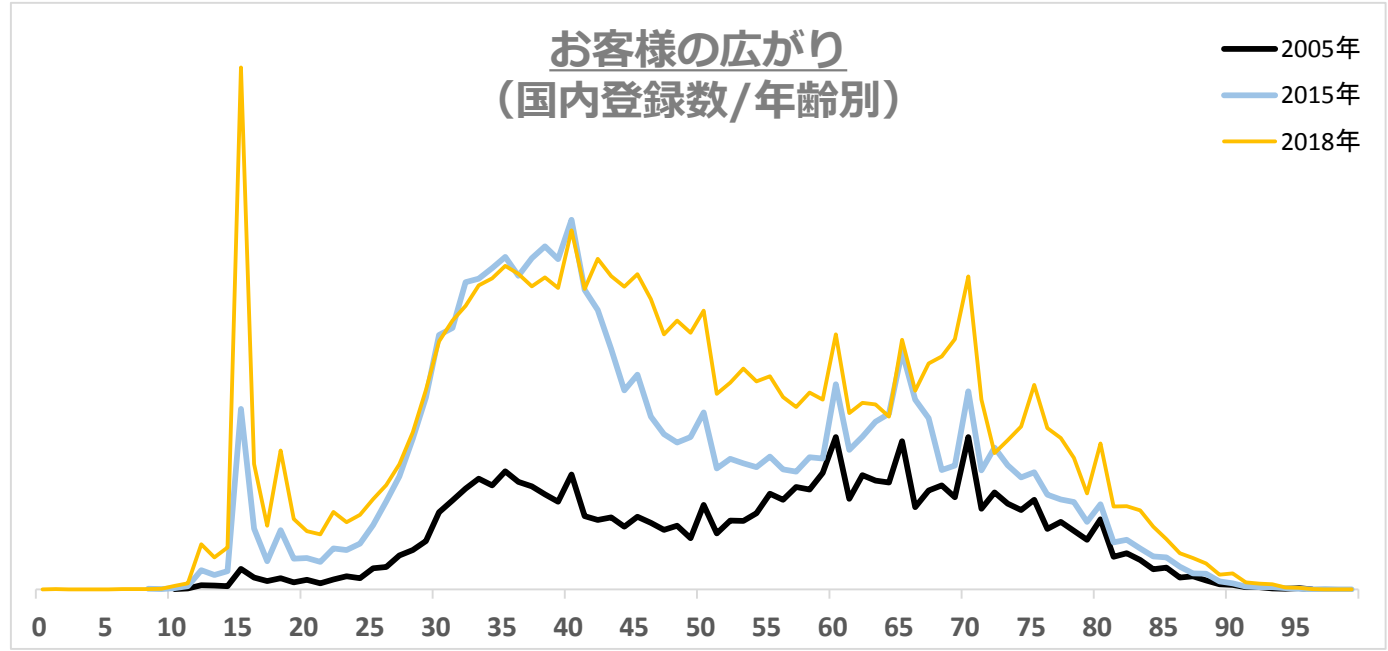
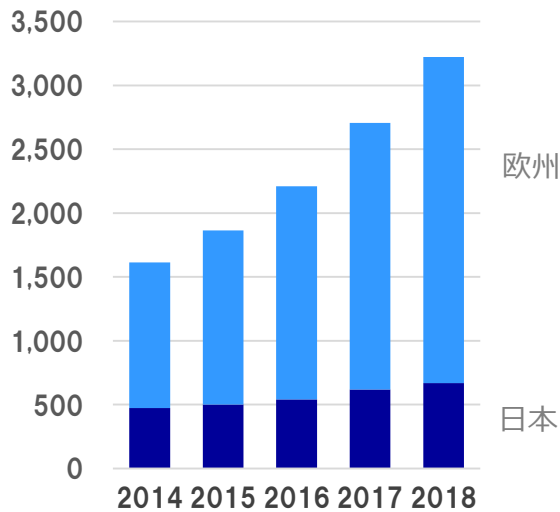


電動アシスト自転車

電動アシスト自転車 ~ヤマハが市場を創出~



電動アシスト自転車 総需要
(日本・欧州市場：千台)



通学モデル
PAS Ami



ファミリーモデル
PAS Baby un



アシストロード
バイクモデル
YPJ-R

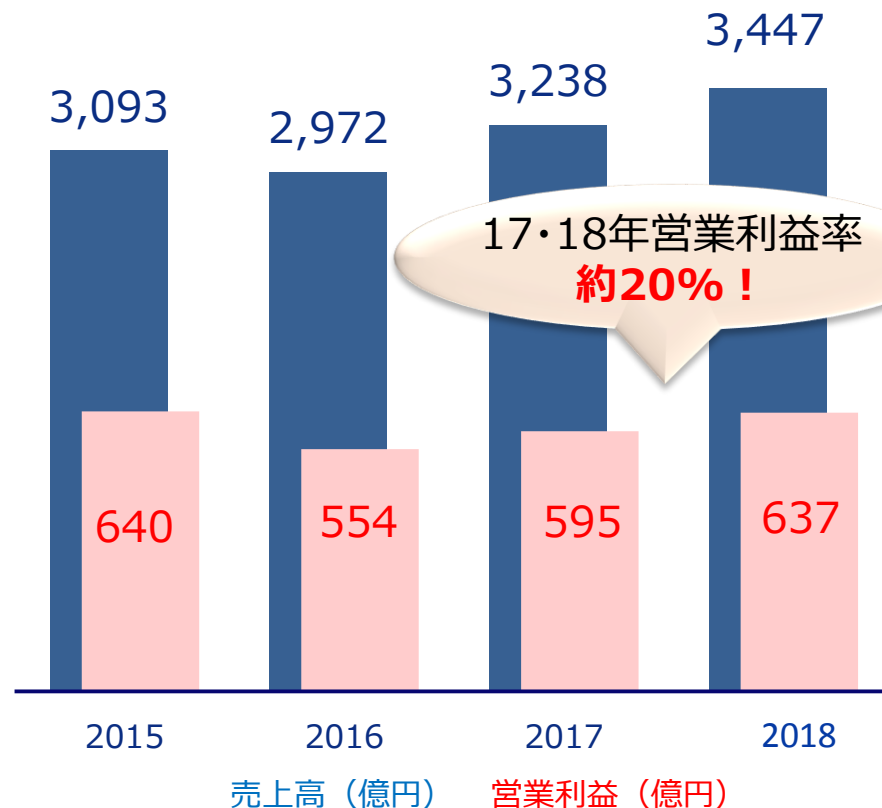
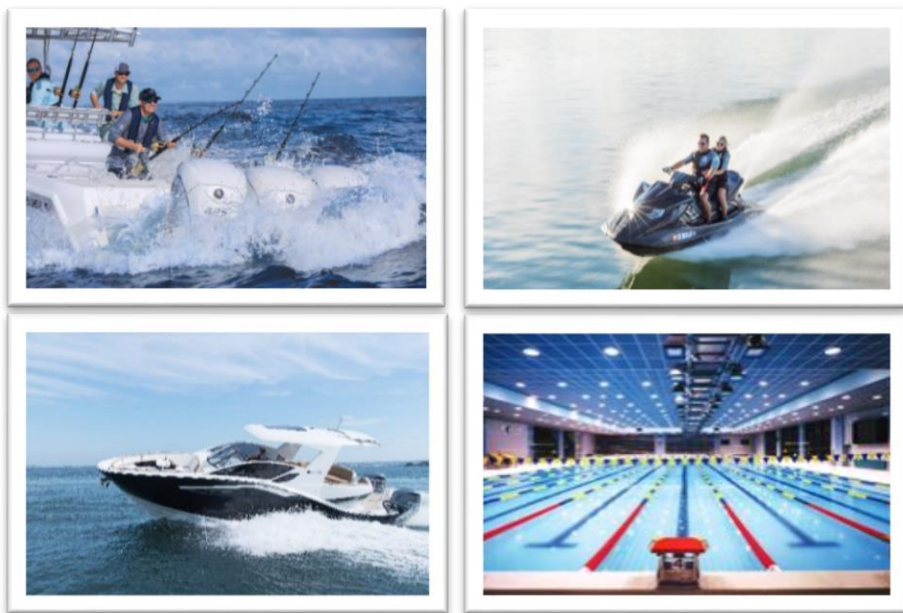


足つき No.1モデル
PAS SION

マリン事業

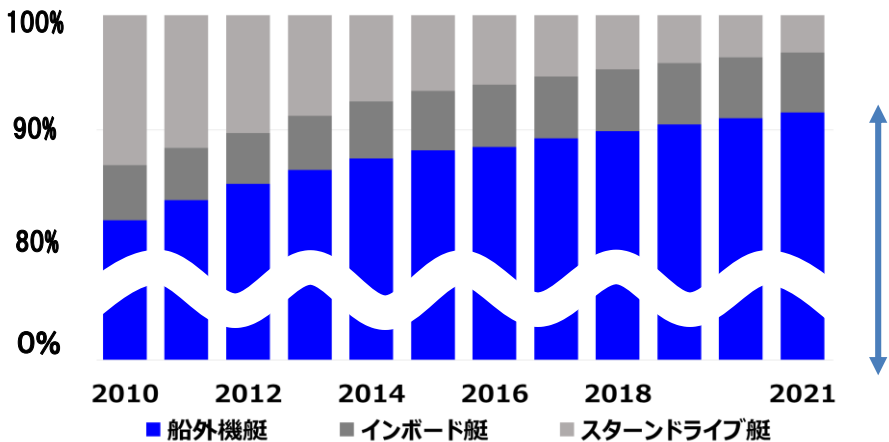


売上高3,000億円、営業利益率20%から さらに成長するビジネスモデルへ

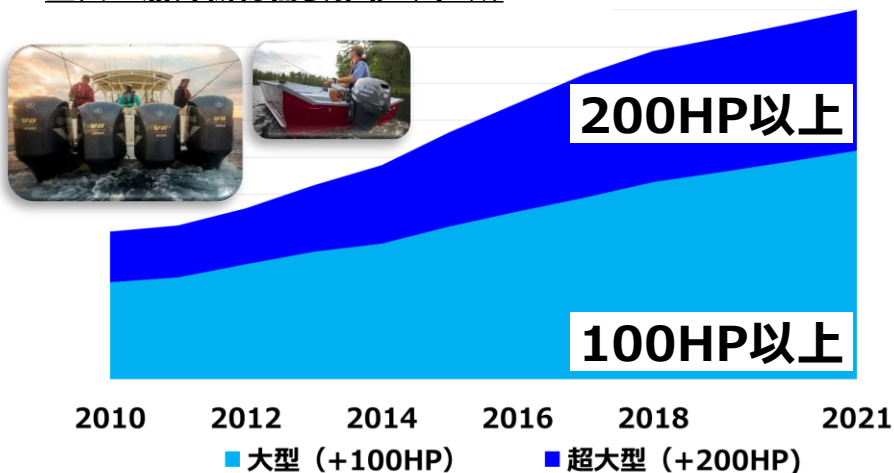


米欧 市場のトレンド

■推進機別ボート販売比率推移（北米のみ）

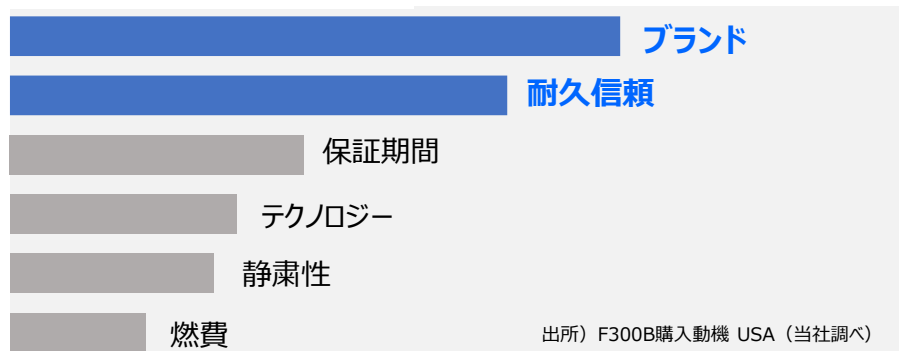


■大型船外機総需要推移（米欧）



高いブランド力

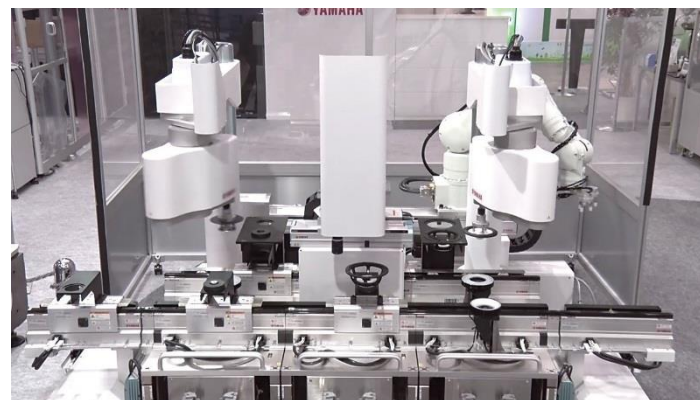
■大型船外機の購入理由



今後の成長戦略

■エンジンからシステムサプライヤーへ



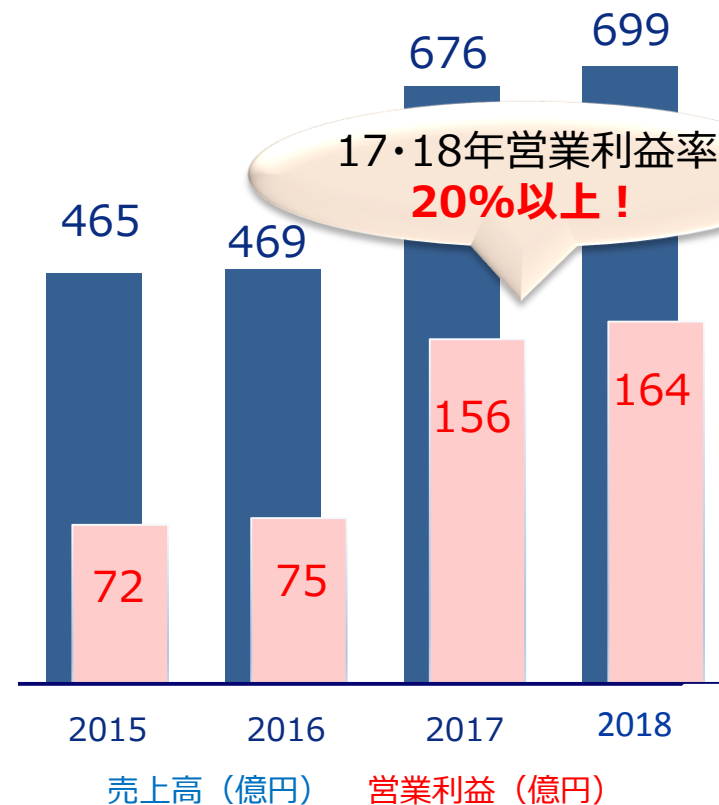
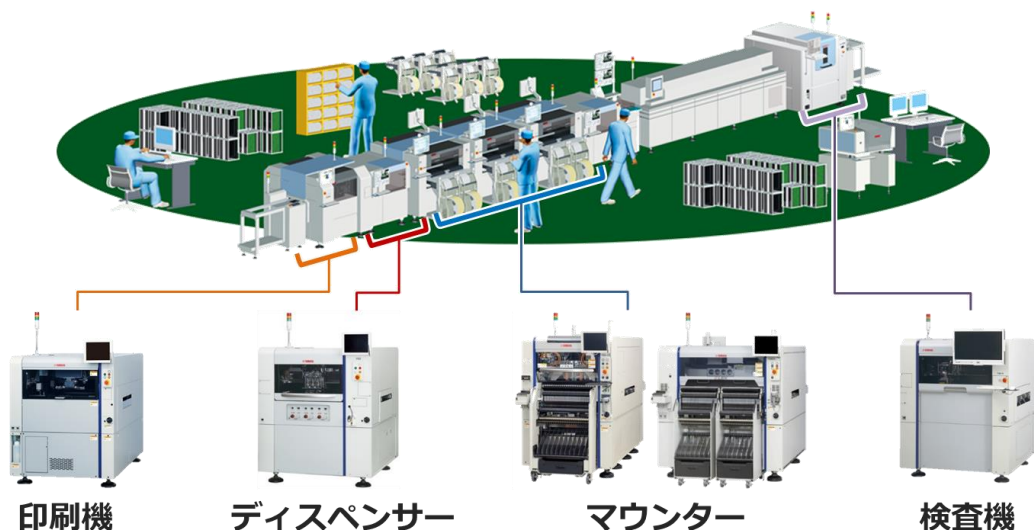


産業用機械・ロボット事業

産業用機械・ロボット事業

トータルソリューションを強みに高収益を確立

表面実装機



本日の内容

1. 会社概要
2. 事業活動
- 3. 成長戦略**
4. 株主還元

長期ビジョン（2030年へ向けて）

ART for Human Possibilities

Advancing
×
Robotics

Rethinking
×
Solution

Transforming
×
Mobility

私たちはロボティクスを活用し（**A**dvancing Robotics）
社会課題にヤマハらしく取り組み（**R**ethinking Solution）
モビリティに変革をもたらすことで（**T**ransforming Mobility）
人々の可能性を拡げ、より良い生活と社会の実現を目指します。

社会課題の解決を事業の成長につなげる

環境・資源課題



2050年製品CO2
排出50%削減



安全な水を多くの人に



交通・教育・産業課題



ラストワンマイル
すべての人にモビリティを



農業の人手不足を解決



イノベーション課題



新しいスタイルの
モビリティを提案



協業による
イノベーションの加速



働き方課題



安全・安心な労働環境



ダイバーシティと
インクルーシブ



ヤマハクリーンウォーターシステム



本日の内容

1. 会社概要

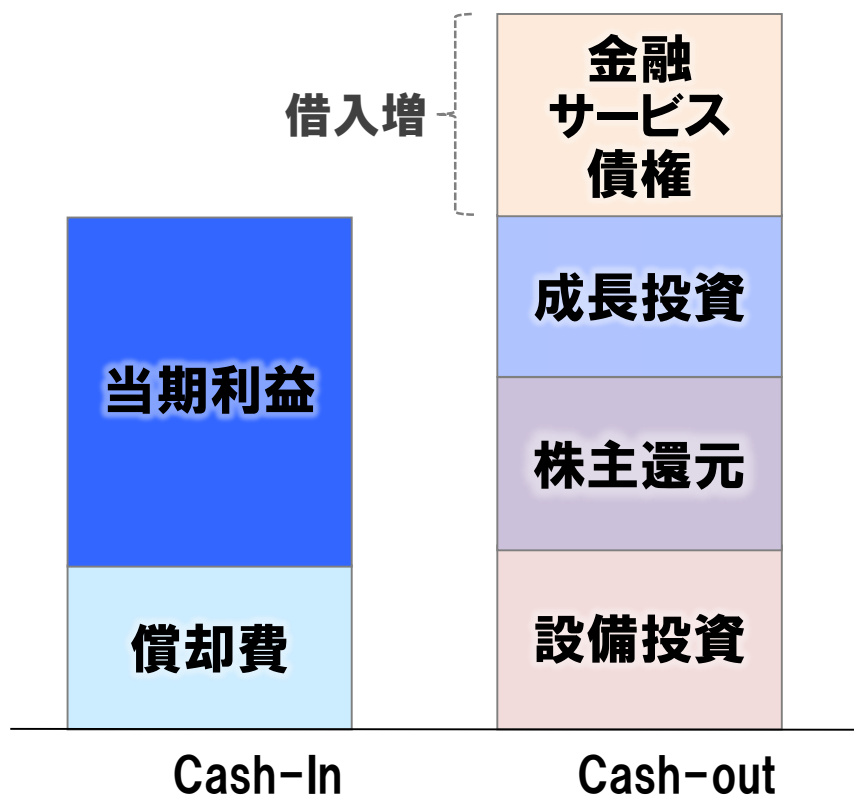
2. 事業活動

3. 成長戦略

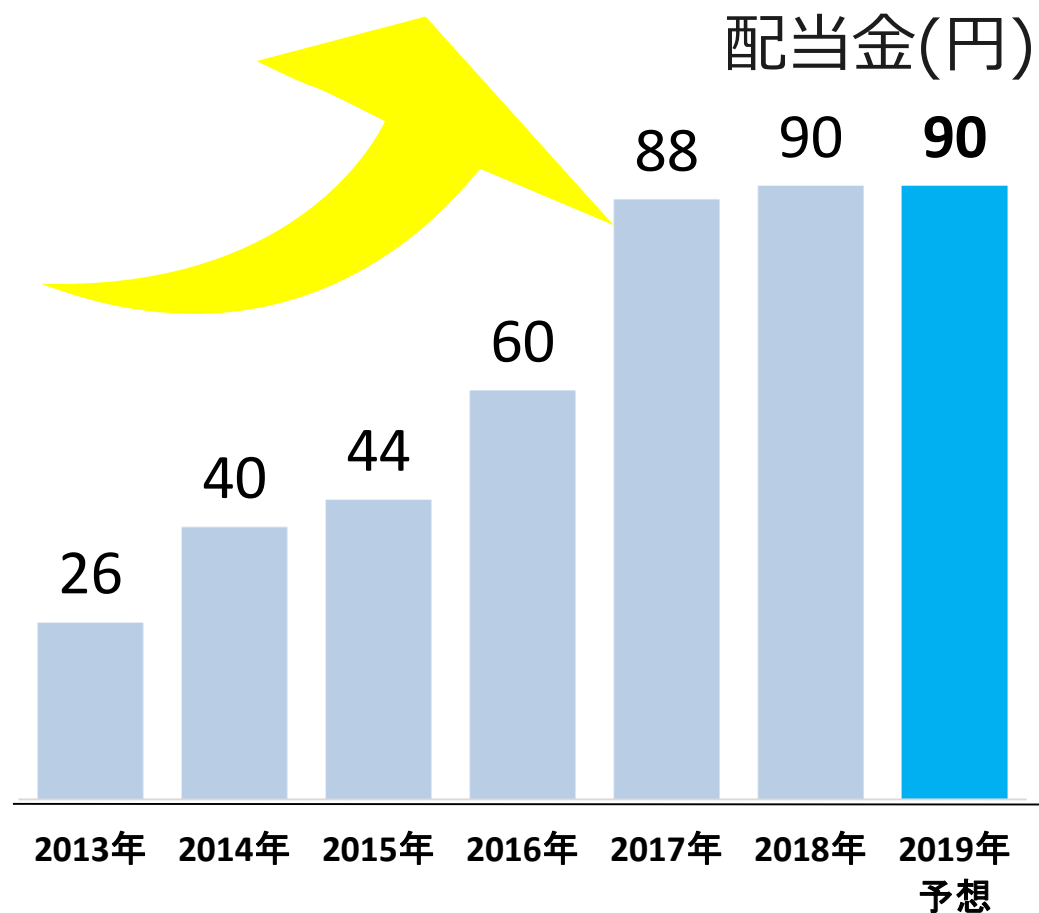
4. 株主還元

配当金

財務戦略 (2019 - 2021年)



配当性向30%水準を目安に配当



株主優待

【株主優待対象者様】

12月31日時点の株主名簿に記載、または記録された
1単元（100株）以上の株式を保有の株主様
（※当スライドの内容は、2018年12月31日時点のものです。）

【優待内容】

保有株式数・保有期間によりポイントを進呈し、
ポイント数に応じて、優待品の中から好きな商品をお選びいただけます。

- 当社およびグループ会社所在地名産品
（ご参考）静岡県 ヤマハ発動機（株）本社他
北海道 ヤマハマリン北海道製造（株）：漁船・和船等の製造販売
宮城県（株）菅生：スポーツランドSUGOの運営
熊本県 ヤマハ熊本プロダクツ（株）：船外機等の製造他
復興支援 東北地方
- Jリーグ観戦ペアチケット、ラグビー関連グッズ、当社関連施設利用割引券
- 社会貢献基金への寄付

【株主優待ポイント】

保有株数/期間	3年未満	3年以上
100株以上500株未満	1,000	2,000
500株以上1,000株未満	2,000	3,000
1,000株以上	3,000	4,000

【商品例】

1,000P



スポーツ観戦ペアチケット



三ヶ日みかんサイダー

2,000P



手折り銘茶そば



生チーズ饅頭・一五九二

3,000P



浜松餃子



ふかひれスープセット

4,000P



仙台「べこ政宗」
牛たん食べくらベセット



葛城ゴルフ倶楽部
カレー詰合せ

ファン株主クラブ

株主様との関係をさらに強化し、

当社のことをより深く知っていただくためのファンクラブ

- ・ボートショーやモーターショーなど業界イベントへのご招待
- ・バイク、ボート、船外機工場見学会など



ファン株主クラブ専用ページ



袋井南工場ご視察会

まとめ

1. 幅広い商品をグローバルに展開
2. 事業活動を通じて、社会の課題解決に貢献し
自らも成長していく
3. 成長に向けた投資と株主還元をバランス



ヤマハ発動機株式会社
(東証一部 7272)